

ビオトピアの運営状況及び今後の展開

■2021 年度の運営状況

長引くコロナ禍ではあるが、コロナ対策をしっかりと行い、With コロナの時代ならではの未病の取組みを着実に前進させることができた。

1. 日本郵便・神奈川県との包括協定締結（2022 年 3 月 9 日）

株式会社ブルックスホールディングス及び一般財団法人ビオトピア財団は、日本郵便・神奈川県と県西地域活性化のために包括協定を締結した。103 の郵便局の地域に根差したネットワークと、健康志向の来場者が集うビオトピアの連携を図ることで、県西地域の活性化を図るとともに、地域住民の未病改善の促進につながる取組を行う。

2. オートキャンプ事業スタート（2021 年 3 月 29 日～）

富士山や箱根連峰の眺望を楽しみつつ、心身のリフレッシュを図る新たな「アウトドアライフ」を提供するため、オートキャンプ事業をスタートした。

3. キャンプラグド vol. 4（2021 年 10 月 23 日、24 日）

キャンプと音楽フェスを融合したイベント。コロナ対策のため参加者は県内在住者に限定して行い、With コロナ時代のイベントのあり方を提案し、神奈川県から後援を得て実施。敷地内の「吾妻社」をきっかけに「ヤマトタケルと弥生時代」をイメージした歴史という新たな視点から、県西地域の魅力を発見する内容のテーマで展開した。都会から自然の中へ、古代から現代へと悠久の時間の中で、いにしえを感じる風景に癒されながらヤマトタケルの歴史を追うイベントを開催した。約 300 人が宿泊。

4. ラポラポラ（森を歩くプログラム）スタート（2021 年 10 月 1 日～）

フランスビオトピアと共同開発したタブレットを手に森を歩きながら自然を学ぶプログラム。森の生態系と健康をかけあわせたクイズコンテンツを体感しながら未病改善に取り組みます。

5. 各種イベント（インドフェア、ガーデンウェディング、KINO 等）

ビオトピアオープン 3 周年を記念してインド大使ご夫妻をお招きして「インドフェア」を開催（4 月 28 日～5 月 2 日）、また「ガーデンウェディング」を初めて実施した（5 月 6 日）ほか、野外での映画上映会（KINO）を開催した（7 月 24 日）。

■今後の展開

1. BIOTOPIA fit&spa Les Thermes（2022 年度オープン）

ビオトピアプロジェクトの第二期として今春開業。敷地内で湧出する美肌効果のある温泉水を 100%使用するインドア・アウトドアプールを中心に未病改善のための「運動」と「癒し」のプログラム・コンテンツを提供。

2. ビオトピアセレクト

ヘルスケア関連商品等は市場に溢れているが、消費者が適正なものを選ぶ手立てがなく、商品等への期待の損失を招いている。今後の超高齢化社会を見据え、「未病」状態での心身のケアの必要性及びコロナ禍における消費者の一層の健康志向の高まりから健全なヘルスケア市場の形成が求められており、市場形成の第一歩として、未病産業研究会会員企業の商品等から優良商品・サービスを選定する第一回「ビオトピアセレクト」を実施する。